



図書館と利用者をつなぐ虹の架け橋
～図書館情報誌パララ～

P(People)a(and)r(rainbow)a(and)l(library)a(and)

冬号 2020.12 - 2021.1
VOL.127

おうち時間を本でもっと豊かに！

大野城まどかぴあ図書館



映画をさらにおもしろく！



『海外名作映画と巡る
世界の絶景』
インプレス編集部／編
インプレス
【 V 778.2 カ 】

映画の舞台となった世界各地の名所や風景が楽しめる写真集。ハリポッターやロード・オブ・ザ・リング、ジブリ作品の名所が色鮮やかな写真とともに紹介されていて、映画を見た人なら「あのシーンだ！」と感動できるはず。ページをめくるたびにわくわくできる一冊です。



『字幕の花園』
戸田 奈津子／著
集英社
【 B 778 ト 】

当たり前のように観ている外国映画の字幕には、画面に何文字入れてどうスピーディに読ませるか、外国の文化を知らない日本人にいかに通じるよう翻訳するかなど、想像もしなかった努力や工夫が込められていました。これを読めば字幕映画の見方が変わります。

映画の原作本 ピックアップ

『図書館戦争』
有川 浩／著
KADOKAWA
【 F アリ 】

検閲が厳しくなった“もしもの日本”で検閲機関から本を守る図書隊の活躍が描かれたシリーズ。実写映画の撮影には北九州市立図書館や美術館も使われました。原作ファンも納得の映画も見どころが豊富でオススメです。

『時をかける少女』
筒井 康隆／著
角川書店
【 B F ッ 】

理科室で奇妙な体験をした主人公と二人の同級生を取り巻く青春 SF ファンタジー。ドラマ化、実写映画化、アニメ映画化と多様にメディア展開された本作は、世代を超えて楽しむことができるのではないのでしょうか。ぜひ原作本を手にとってみてください。



CD コーナーの壁面では只今上映中、もしくはこれから上映される映画の原作本を紹介しています。
こちらもぜひご覧ください。

図書館へ ゆこう!! 2021年

イベントはすべて
参加無料

令和3年1月16日(土)~31日(日)

くわしくはイベントチラシ・ポスター
またはホームページをご覧ください



ワークショップ



みんなで花をさかせよう
-おりがみで作る花畑-

✿花のおりがみ募集・展示✿
おうちで折ったおりがみで図書館の壁面を飾ろう!

1月16日(土)~31日(日)

展示は2月2日(火)まで

場所 図書館内 生活コーナー

お気に入りの文庫本を
自分だけの特別に

要 申込み

本の仕組みを学びながらハードカバーの上製本に仕上げます

日時 1月24日(日)

①10:00~12:00 ②14:00~16:00

場所 3階 303会議室

定員 各回10名

対象 中学生以上

※文庫本は各自で
ご持参ください



申込み 1月8日(金) 10:00

よりカウンター・電話にて受付

折り染めで作る読書ノート

要 申込み

折り染めの表紙とかわいい糸とじて可愛いノートを作ろう!

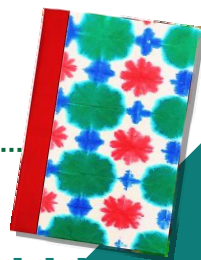
日時 1月31日(日)

①10:00~12:00 ②14:00~16:00

場所 3階 303会議室

定員 各回10名

対象 5歳以上(低学年以下は保護者同伴)



申込み 1月13日(水) 10:00

よりカウンター・電話にて受付

おはなし会

おひざでだっこ 布の絵本のおはなし会

日時 1月26日(火) <各回15分>

要 申込み

①10:00~ ②11:00~ ③13:30~ ④14:30~

場所 3階 301会議室

定員 各回10組20名

対象 0~2歳児

申込み

1月7日(木)

10:00より電話
カウンターにて受付

わくわくおはなしまつり

要 申込み

日時 1月30日(土) <各回20分>

①10:15~ ②11:30~ ③13:30~ ④15:00~

場所 3階 301会議室

定員 各回20名(保護者含む)

対象 幼児~小学生

申込み

1月12日(火)

10:00より電話
カウンターにて受付



特集・展示

会期 1月16日(土)~31日(日)

館内特集

「日本再発見」

日本の魅力を再発見できる資料を大特集!

場所 図書館内 特集コーナー

エプロンシアター展示

場所 図書館内 おはなしのへや壁面



第25回 読書感想画コンクール

✿入賞作品展示✿

会期 1月16日(土)~22日(金)

場所 1階ギャラリーモール



マスク着用など感染症対策にご協力をお願いします。また感染症拡大状況によってはイベントを中止します

図鑑

いろいろ

「図鑑」と言っても最近ではいろいろ個性的な工夫がされていて、大人から子どもまで知識を深めて一緒に楽しめる本がたくさんあります。おうち時間が増えた今、ゆっくり手に取ってページをめくってみませんか？

『コケの国のふしぎ図鑑』
左木山 祝一／著
エクスナレッジ【475 サ】

拡大写真で楽しみ、詳しい解説もあります。コケの種類がこんなに多いことに驚きます。自分の体を小さくして、マイクロ世界のコケの国を冒険したくなりますよ。

『世界で一番美しいイカとタコの図鑑』
窪寺 恒己／監修
エクスナレッジ【484.7 セ】

図鑑というより写真集のように色合いや形がキレイです。イカやタコに興味がなくても海の中にはこんなに変わった神秘的な世界が広がっていると知ることができる一冊です。

『どうなっているの?だんめん図鑑』
断面マン／製作・監修
小学館【500 タ】

貝や家電製品など物の構造を説明しているのではなく、実物の断面写真がたくさん載っています。身近なものがこんな作りになっていたとは思わず魅入ってしまいます。

職員のおつぶやき

図書館に勤めただけのころ、『書架は生き物だから植物に水をやるように、毎日整理をして棚が生き生き輝けるようにしなさい』と教えられました。2020年は、年号が令和になって初めての年を迎えたばかりでしたが、日本だけでなく世界中で新型コロナウイルスによって生活が一変しました。図書館も3月から5月まで臨時休館を余儀なくされました。人が誰も居ない書架は静まりかえり、今まで見たことがないくらい寂しい風景でした。

早くいつもの日常を取り戻し、図書館が再開するために出来ることから始めようとして毎日があつという間に過ぎ去ってしまいました。今はまだ制限がある中での利用ですが、本を選んでもらえるようになった書架には輝きが少しずつ戻って来たように思えます。本を選んでもらえる喜びを棚も感じているのではないのでしょうか。

新しい年が素敵な本との出会いの年となりますように。(I)

図書館カレンダー

■ 休館日

2020年12月 December

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2021年1月 January

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

12月28日(月)～1月4日(月)は年末年始のため休館します。

としょかんおはなし会
りとりご案内

新型コロナウイルス感染症予防のため中止していたおはなし会を、感染症対策に考慮し、規模を縮小して再開しています。なお当面の間は、施設内の混雑状況を鑑みながら、不定期で開催します。開催日時は館内掲示またはHPをご確認ください。

おすすめの本

『逆境だらけの人類史』

ビル・プライス／著

定木 大介／訳 吉田 旬子／訳

日経ナショナルジオグラフィック社

【 204 ㇀ 】

世界は困難だらけ、歴史は分かれ道の積み重ね。人類はその都度乗り越え、選択してきました。

この本では西洋を中心とした「その瞬間」に、先人たちがどのような決断・選択をしてきたのかを豊富なカラー図面や写真、わかりやすい文章で目に楽しく紹介しています。中にはほんのささいな選択と思いきや、歴史全体でみると大きな分かれ道だった…なんてものも。

まさに世界中が「逆境」に直面している現在こそ、乗り越えてきた歴史に勇気ももらってみても良いのかもしれない。(S)

『さざなみのよる』

木皿 泉／著

河出書房新社

【 Fキザ 】

この物語は主人公のナスミが 43 歳でこの世を去るところから始まります。夫に遺されたムービー、柱に埋めたダイヤモンド、家出を思いとどまった夜…姉妹や夫など身近な人たちの思い出を通して、彼女の人となりがかかれていきます。型破りで無鉄砲、でもそれは全て人のことを思いやっていたものでした。ナスミの言葉や行動は、亡くなってもなお生きる人たちの背中を押し、さらに不思議な縁で人と人、命を繋いでいきます。

人は影響を与え合い、亡くなったあとも誰かの心の中で生き続ける。これまでに見送った人たちや、関わってきた人たちに思いを馳せたくなるような、心があたたかくなる物語です。(T)



ご来館の際は本やCDを入れるための袋（エコバッグなど）をご持参いただけますよう、ご協力をお願いいたします。

みなさまの作品（イラスト、エッセイ、詩）や、書評やバララへの要望などをお寄せください。郵送または館内のご意見箱へどうぞ。

※ 作品の返却、掲載予定のお返事はできません ※



『手仕事のはなし』

阿部 了／写真 阿部 直美／文

河出書房新社

【 750.2 ㇀ 】

北は北海道のマキリ(小刀)から南は種子島の本種子鉋まで全国の職人を訪ね、手仕事を紹介している本です。

福岡県の八女市では水車を使って昔ながらの線香を作っている馬場夫妻が、『二人で一人前』と言って 60 歳からスタートしたお香作りに励んでいます。そんな二人の姿は、歳を言い訳にせず、前向きにつき進んでいく逞しさがあります。どの職人も同業者がいなくなる中、自分の仕事にプライドを持ち、足を踏ん張って手仕事を続けている姿に日本には『伝統』、そして『技』を繋げている職人がいると改めて気づける一冊です。(N)



つどい・ふれあい・はばたく

大野城まどかぴあ図書館

公益財団法人大野城まどかぴあ

816-0934 福岡県大野城市曙町2丁目3番1号

TEL 092-586-4010

<http://www.madokapialibrary.jp/>

モバイルサイトはこちら→

